

～企画展示「暦と時間」解説～

「2015年7月1日（水）午前8時59分60秒」！？

上の時間表記を見て、あれ？っと思われたでしょうか？

実は、今年の7月は通常よりも1秒間長くなります。このように、暦や時間を調整するために増やされる時間を「閏（うるう）」と言います。

4年に一度のオリンピック・イヤーには、「2月29日」があります。これは1日増えるので「閏日」、今年の7月は、1秒増えるので「閏秒」になります。現在では、時間の計測は航空機の運航やインターネットの管理などにも影響し、全世界共通の「UTC（協定世界時）」が国際機関によって決定されています。

歴史的には、暦は権力や宗教・思想と関係し、暦により時間を支配するとも考えられました。また暦の起源は太陽や月の観測から始まっており科学や数学とも深くかかわってきました。暦と時間に関する資料を集めましたので、ぜひご覧ください。

名古屋市西図書館

（答え：2015年5月23日～6月18日）